

環境を守る。未来を変える。



松 山

〒791-8022 愛媛県松山市美沢1-9-1
TEL.089-927-2222(大代表)

東 京

〒103-0004 東京都中央区東日本橋2-15-4 PMO東日本橋
TEL.03-5823-3737(大代表)



ダイキアクシス 会社案内

株式会社 **ダイキアクシス**

<https://www.daiki-axis.com>



株式会社ダイキアクシスが製造する
プラスチック製浄化槽の品質保証
システムは松山本社および松山・
津島・信州・福島工場において、
ISO9001の認証を受けています。



この印刷製品は、環境に配慮した
資材と工場で製造されています。



ミックス
責任ある木質資源を
使用した紙
FSC® C006732

FSC® 森林認証紙を使用しています。

未来への約束

私たちが暮らしている地球は、豊かな海と森に包まれています。
地球の約7割を海、そして陸地の約3割を森林が占め、
海と森の間で、すべての生命の源である「水」が循環しています。

この環境を守り、社会の未来を変えるために。
ダイキアクシスは、「環境創造開発型企業」として
人と自然にやさしい未来創造のソリューションを提供しています。

ダイキアクシスグループは、1958年の創業以来、
生活環境を改善し、暮らしを豊かにする技術・商材を開発してきました。
その間にも、環境は大きく変化しています。
私たちは立ち止まることなく、常に一步先を見つめ、
新しい地平をひらく挑戦者であり続けなければなりません。

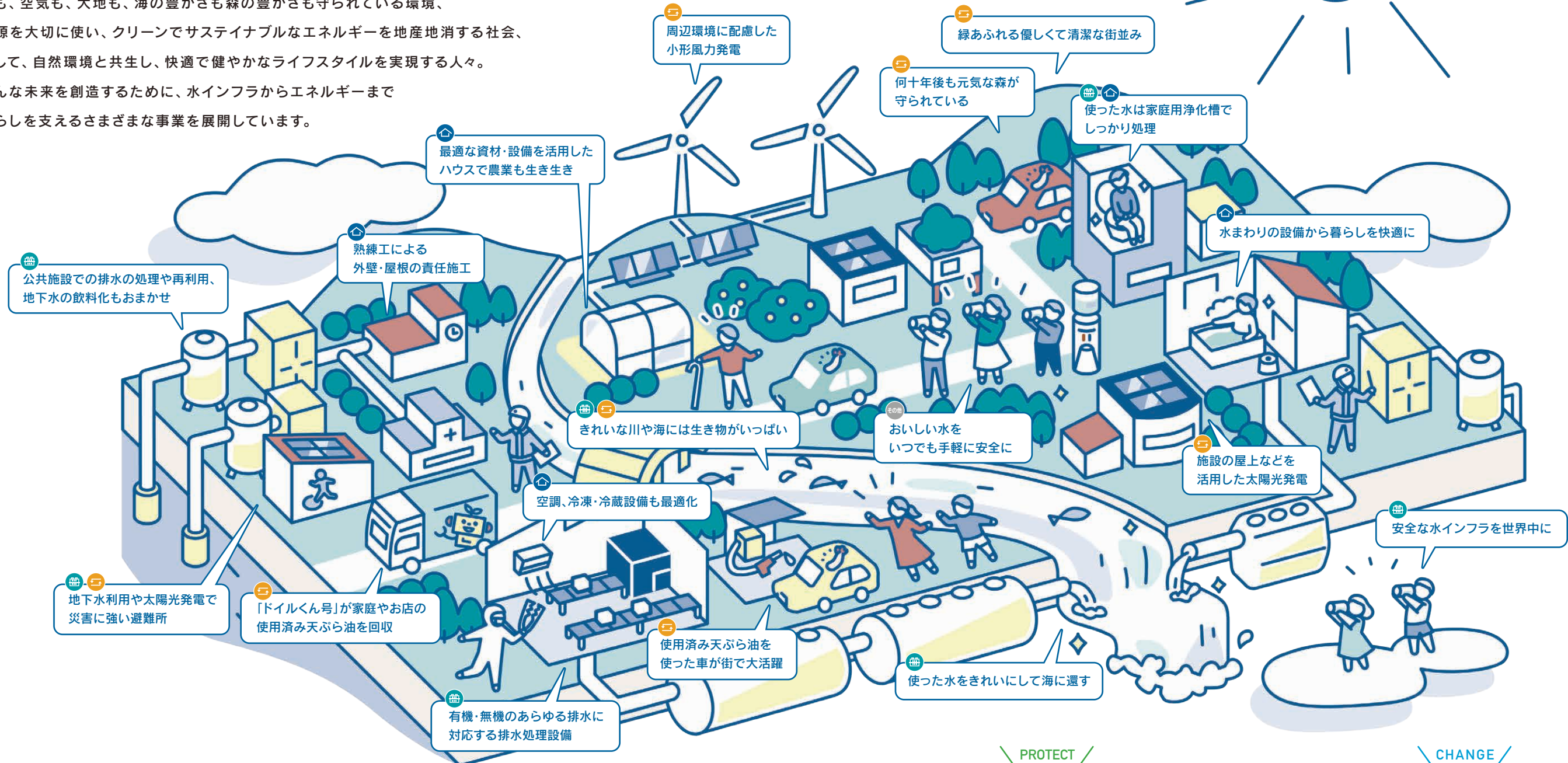
今、私たちが暮らす社会には、豊かさだけでなく
持続可能（サステイナブル）であることが求められています。
未来の地球と、私たちの社会がより良い世界であるように。
ダイキアクシスは、住環境からエネルギー問題まで、
環境を守るためのさまざまな課題に挑戦することで
持続可能な社会の実現を目指し、未来を変える活動を続けています。

「環境を守る。未来を変える。」
ひるむことなくこのテーマに挑み続けること。
それが私たちの未来への約束です。



ダイキアクシスが描く未来

水も、空気も、大地も、海の豊かさも森の豊かさも守られている環境、
資源を大切に使い、クリーンでサステイナブルなエネルギーを地産地消する社会、
そして、自然環境と共生し、快適で健やかなライフスタイルを実現する人々。
そんな未来を創造するために、水インフラからエネルギーまで
暮らしを支えるさまざまな事業を展開しています。



環境と暮らし

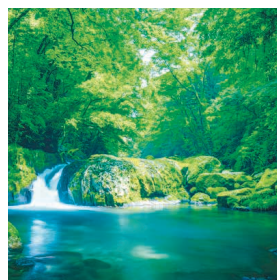


社会の未来

環境機器関連事業

すべての生命の源である「水」を守り、地球の未来を変えるために。総合水処理メーカーとして、上水・中水・下水に関わるさまざまな水処理システムを開発し、水環境の保全に幅広く貢献しています。

→ P.07



住宅機器関連事業

環境と共生する快適で健やかなライフスタイルを実現するために。水まわりの設備機器から内外装材、空調まで、人と自然に優しい商材を開拓し、最適な住環境を提案しています。

→ P.09



再生可能エネルギー関連事業

限りある資源を守り、安全かつクリーンなエネルギー利用を推進するために。地域と共存する次世代のエネルギーシステムの構築を目指して、再生可能エネルギーの開発と活用に取り組んでいます。

→ P.11



家庭用飲料水事業

誰もがいつでも、安全でおいしい水を利用できるように。水と住環境のプロとして、良質で新鮮な水をご家庭やオフィスに直接お届けすることで、人々の健康と暮らしを守るサポートをしています。

→ P.12



未来を切り拓くアクシスの力

未来への約束をかなえる私たちの力は、

60年余にわたって培われてきた経験と実績を礎としています。

そしてその道を切り拓いてきたのは、常に「人」の力でした。

スッテモ、ムイデモ —— どんな困難に直面しても決して諦めずにやり抜くという創業者大亀孝裕の言葉は、

未来への挑戦マインドとしてダイキアクシスの今に受け継がれています。

60年超の歴史

ダイキアクシスの前身であるダイキは、1958年、「タイルと衛生陶器の店」(大亀商事)として愛媛県松山市に誕生しました。

以来、水まわり商材の卸販売を中心に、施工・改修工事、浄化槽の製造・販売へと事業を拡大し、全国に拠点・関係会社を有するグループ企業へと成長しました。

2005年、ダイキの主要事業である住宅機器事業、環境機器事業を軸に、ダイキアクシスを設立。その強固な経営基盤のもと、未来を見据えたさらなる挑戦を続けています。



グループ従業員数

794人



従業員一人ひとりの力を人的資本として捉え、海外人材など多様な人材の採用や新しい付加価値を生み出す人材育成に取り組む、企業価値の向上につなげています。

海外販売代理店数

28社



現地企業と代理店契約を締結し、各国において現地販売網を拡げ、代理店と連携しながら事業を根付かせることを目的とし、効率的な展開を進めています。

排水処理

メンテナンス契約数



約4,700件

排水処理施設の維持管理などにおいてストックビジネスを展開し、持続可能な経営基盤を強化しています。全国チェーンを有する店舗・工場における一括受注を拡大しています。

地下水飲料化

※
エコ方式導入実績

※システムの設置費用・運転費用は全て当社が負担し、お客様には飲料水の使用量に応じた料金をお支払いいただく方式



約100件

安全かつ安価な水の24時間安定供給を実現する「地下水飲料化システム」において、顧客の初期投資やリスクを抑制するエコ方式での導入を提案しています。災害時に複数のライフラインを確保できることからBCP(事業継続計画)・CSR(企業の社会的責任)にも貢献します。

太陽光発電

太陽光年間発電量



38,204MWh

既存商業施設の店舗屋根に太陽光発電施設を設置することで、新規発電施設設置に伴う森林伐採や土壌改良などの環境ダメージ発生を抑制しています。これにより、安全かつクリーンなエネルギーを生み出しています。

新幹線(東京～新大阪間)を年間

約3,000列車 / 約400万人

走らせることができ、
運ぶことができます



環境改善効果(CO₂削減量)



17,650 t-CO₂

杉の木が吸収する
CO₂に換算すると

約126万本

※1

東京ドーム
約336個分



※2

※1) 50年杉1本当たり年間平均約14kgのCO₂を吸収・固定するとして試算した場合(出典:林野庁) ※2) 人工林1ha当たり50年杉800本と仮定した場合

D・OiL (バイオディーゼル燃料)

廃食用油回収量



841,017ℓ (1,682,034本分)

天ぷら油などの廃食用油を回収し、バイオディーゼル燃料(BDF)に精製しています。
軽油代替燃料として「D・OiL」「B5軽油」を利用することでCO₂削減に貢献しています。

回収した廃食用油から製造できるBDF量



756,915ℓ

D・OiL・B5軽油販売量における走行可能距離

125,721 km



10km/ℓのトラックで

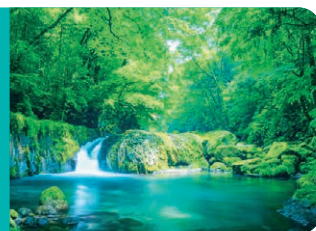
地球 約3周分

※記載のデータは2020年12月現在のものです。



環境機器関連事業

ENVIRONMENTAL EQUIPMENT BUSINESS



水に関わるさまざまな課題解決に、地球規模で挑戦しています

海や川が汚染されている原因は、生活排水や産業排水がほとんどだといわれています。すべての生命の源である「水」を守り、地球の未来を変えるために。ダイキアクシスは、総合水処理メーカーとして、上水・中水・下水に関わるさまざまな水処理システムを開発し、水環境の保全に幅広く貢献しています。

1 排水処理事業

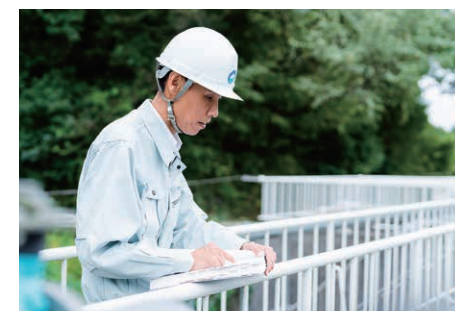
排水処理事業は、ダイキアクシスの中核を担う事業です。浄化槽の製造・販売からプラントの設計・施工・メンテナンスまで、一貫して手掛けています。循環型のトータルサービス体制を持つ強みを生かし、生活排水、産業排水、地域集落排水など用途に応じた製品を自社で開発し、有機性排水から無機性排水まで最適な排水処理システムを提供しています。



2

施設管理事業

メンテナンス業務は、施設が正しく機能するためにも、お客さまの要望をフィードバックするためにも要となる業務です。ダイキアクシスでは、独立した事業部を設けて保守点検を行い、遠隔監視システムなどにより24時間365日体制で全国の施設を管理しています。



水処理“一元管理”サービス

複数の水処理設備を伴う施設や店舗チェーンを有するお客さまに対して、当社独自の“一元管理”を提案しています。

導入
メリット

- ✓ 設計・施工・管理のトータルコスト削減と対応の迅速化
- ✓ 情報集約・一元管理によるリスクマネジメント強化
- ✓ 各種メンテナンス費用、薬品単価等の統一化
- ✓ 設備ごとの運用状況をデータベース化して共有
- ✓ 店舗ごとのカルテ（点検票、作業履歴等）の情報共有 等



3

地下水飲料化事業

ダイキアクシスでは、地下水を飲料化する上水事業にも取り組んでいます。地下水を活用することで、上水道のコスト削減はもとより、渇水や災害時などのライフライン確保にも貢献でき、BCP対策やCSRの視点からも期待されています。また、総合水処理メーカーとして上水・中水・下水のトータルプランニングも提供しています。



4

海外事業

環境問題が深刻さを増す中、水処理インフラの需要は世界各地で高まっています。ダイキアクシスでは、中国、インド、インドネシアにおいて浄化槽を生産するとともに、インド、インドネシア、スリランカなどのアジア諸国やアフリカのケニアにおいて現地企業と販売代理店契約を結び、浄化槽の普及に努めています。



HISTORY

水回り商品群の卸売事業（現、住宅機器事業）

1958年 4月

創業者大亀孝裕が愛媛県松山市に“タイルと衛生陶器の店”『大亀商事』を設立

水処理メーカーとしての事業開始

1964年 5月

ダイキ㈱を設立し、“浄化槽”の開発を始める

FRP製浄化槽を発売

1964年 5月

FRP製浄化槽1号機「B型」を発売

合併汚水処理装置、産業排水処理装置を発売

1972年 1月

合併汚水処理＝トイレ排水とその他の生活排水を同時に処理する方式

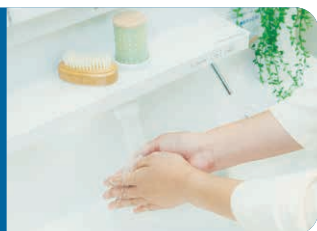
1972年 11月

産業排水処理プラントを初受注



住宅機器関連事業

HOUSEHOLD EQUIPMENT BUSINESS



住環境に、総合的なソリューションを提案します

自然環境と共生する快適で健やかなライフスタイルを実現するために。ダイキアクシスは、1958年に「タイルと衛生陶器の店」として創業以来、半世紀にわたって住環境の改善に取り組んできました。水まわりの設備機器から内外装材、空調まで、住環境を快適にする幅広い商材から最適なシステムを提案しています。

1 住宅関連商材

住宅機器部門では、住宅関連から公共施設関連まで、幅広い商材の卸販売を行っています。中でも水まわりの商品群は当社の主力商材であり、メーカー特約店として半世紀に及ぶ実績があります。また、水処理メーカーとして多くの自社製品を持つことを強みに、浄化槽、温水器、貯水タンクなど水まわり全般の設備を提供しています。



2 公共施設商材

タイルをはじめとする内外装材や外壁材、床暖房資材、空調換気設備など、幅広い商材を取り揃えています。特殊商材の分野では、体育館やプールなど公共施設商材の卸販売・施工も行っています。近年では木製水槽、環境パイル工法など、環境商材の提案にも力を入れています。



松山大学

メーカー商品 ∞ 自社製品

暮らしを見つめ続けてきた住環境のプロフェッショナルとして、住まいからオフィス、公共施設まで、設備に関するあらゆるニーズにお応えしています。



取扱商材・業務はこちら

豊富なラインナップからお探しのアイテムをご提案

ダイキアクシス

メーカー

四国・中国・大阪など幅広いエリアで対応可能

ゼネコン・地場建築業者・ハウスメーカー など



お客さまに快適な住環境をお届けします

環境配慮型商材

環境創造開発型企業として、環境負荷の低減、CO₂排出量削減に寄与する環境配慮型商材を取り揃え、提案しています。

●木構造体KES工法（接合金物工法）

地域の木材を使用し、地域のゼネコン・工務店で施工することができる工法です。耐震性に優れており、地場産材の活用事例として、全国の木造公共施設に採用されています。



徳宏明

●環境パイル工法

間伐材を活用した木製杭を地盤補強材として使用する地盤改良工法です。セメントや鉄を用いた地盤改良に対し、環境負荷を低減でき、間伐材の有効利用にも貢献できます。



●木製水槽

地元の木材を使って製造できる木製水槽です。断熱・保温性能が高く、意匠性、メンテナンス性にも優れています。解体後は、再生紙やウッドチップとして再利用可能です。



日本水槽木管株式会社

●除湿型放射冷暖房システム

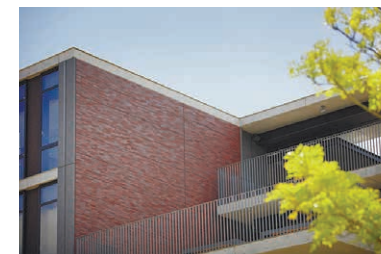
機械的な風を起こさない体に優しい冷暖房です。ラジエータの中に冷水・温水を循環させ、放射と自然対流による自然な温度変化で安定した涼しさ・暖かさを作ります。



鬼北総合公園体育館

3 外壁工事業

創業以来、卸販売とともに受け継がれてきたもう一つの事業が、タイル工事です。熟練工による高度な施工技術を生かし、ホテル、病院、マンション、教育施設など、さまざまな施設のタイル・石・組積材施工を行っています。外壁商材も豊富に取り扱っており、外断熱材、ECP（押出成形セメント板）など、多様な商材の組み合わせで躯体から仕上げまで一貫施工を行っています。



松山大学

REPORT

実績紹介

外壁コンクリート板・ALC パネル工事を施工しました

松山大学 御幸キャンパス（愛媛県松山市）

部室棟外壁の納まりは床と天井のむき出しのコンクリートに自立して固定。しかもその留め金具は内外部両方からは見えなくするという特殊な工法での施工でした。また住居等とは違いますので、アリーナ棟は取付けて留め金具を見せる意匠箇所もあり、正確な精度が求められました。



4 農業関連事業

農業関連事業は、特殊商材を扱う特需部門の中でも、農業に特化した事業です。農業用ハウスの設計・施工をはじめ、空調換気設備工事などを手掛け、地域の農業経営に最適な施設・設備を提案しています。農業関連は、環境貢献の視点からも注力していきたい分野です。



1976年 4月

業界で初めてFRP製浄化槽のJIS表示許可を取得

1978年 11月

後のDCM㈱

（株）大亀商事・ダイキ（株）・（株）ディック
三社合併によるダイキ（株）誕生

1989年 10月

実際は、合併時には
大亀商事＝ダイキ商事に商号変更

ISO9001認証を取得
2000年 6月

ISO9001（品質マネジメントシステム）
※松山本社・工場のみ適用



再生可能エネルギー事業に着手
2002年 6月

『バイオディーゼル燃料』事業を開始



2005年 7月

（株）ダイキアクシスを設立
（資本金3千万円）

2005年 10月

ダイキ（株）より、環境機器関連事業、
住宅機器関連事業およびバイオディーゼル燃料
関連事業を分割継承



再生可能エネルギー関連事業

RENEWABLE ENERGY BUSINESS



地産地消のクリーンエネルギーの開発と活用を推進しています

未来の環境を考える上で、エネルギーの問題を避けて通ることはできません。限りある資源を守り、安全かつクリーンなエネルギー利用を推進するために、ダイキアクシスは、地域と共存する次世代のエネルギーシステムの構築を目指して、太陽光、風力、バイオマスなど再生可能エネルギーの開発と活用に取り組んでいます。

1 小形風力発電・太陽光発電事業

ダイキアクシスは、子会社の株式会社ダイキアクシス・サステナブル・パワーに再エネ事業を集約し、小形風力発電システムをはじめとする研究開発と、太陽光発電・小形風力発電における売電事業を行っています。



地産地消の再生可能エネルギー

再生可能エネルギーの活用は、生産された地域で消費する「地産地消」が最も有効かつ効率的です。再エネ電力を利用することで、安定的な経済活動を継続でき、緊急時の電源確保などBCP対策にも貢献することができます。

環境に配慮した売電事業

売電事業においては、商業施設の店舗屋根を活用した太陽光発電と周辺環境に配慮した小形風力発電を提案しています。新規発電施設設置に伴う森林伐採や土壌改良などの環境ダメージを抑えることにより、地域の生活環境や森の環境保全にも貢献できます。

ダイキアクシス・サステナブル・パワー

東京都中央区東日本橋2-15-4 PMO東日本橋 9F
TEL: 03-5825-4951 FAX: 03-5825-4952

風力、太陽光、バイオマスのエネルギーミックスによる再生可能エネルギーの多角的な活用など、ダイキアクシスの組織力と事業資源を生かして、FIT制度※終了後を見据えた高付加価値な事業提案を目指しています。

※FIT(固定価格買取制度): 再生可能エネルギーで発電した電気を、電力会社が一定価格で一定期間買い取ることを国が約束する制度



2 バイオディーゼル燃料事業

バイオディーゼル燃料は、バイオマス(生物由来資源)から得られる再生可能エネルギーです。当社では、地域で回収した油を地域で使うエネルギーの地産地消を目指して、使用済み天ぷら油のリサイクル燃料「D・Oil」を開発し、製造・販売のほか、廃食用油の回収事業や普及啓発活動にも積極的に取り組んでいます。



SDGsへの貢献

2009年には自動車燃料として安心・安全に使用できる「B5軽油※」を開発しました。ディーゼルエンジンで使用する化石燃料(軽油)に置き換えることで、CO₂削減、資源の有効活用、環境保全など、SDGs達成に広く貢献できます。

※軽油にJIS対応バイオ燃料D・Oil Nを5%配合したもの



家庭用飲料水事業

RESIDENTIAL DRINKING WATER BUSINESS



安全、安心、おいしい「水」をご家庭にお届けしています

誰もがいつでも、安全でおいしい水を利用できるように。ダイキアクシスは、「水」に特化した住環境サービスとして、ボトルウォーターの宅配事業とウォータースタンドのレンタルサービス事業を行っています。良質で新鮮な水をご家庭やオフィスに直接お届けすることで、快適で健やかな暮らしをサポートしています。

1 ボトルウォーター事業

ボトルウォーター「クリクラ」は、逆浸透膜(RO膜)で水中の不純物をろ過した純水にミネラル成分をブレンドした軟水です。成分が安定しており、工場品質による安心、安全はもちろんのこと、配達時に空ボトルを回収するため、ご家庭のプラごみ削減にもつながります。ボトルウォーターは災害備蓄品としても活用されています。



専属担当者による宅配サービス

ダイキアクシスでは、クリクラ専用プラントを持ち、定期配送サービスを提供しています。担当者を専属で配置することで不具合があった場合も素早く対応でき、定期メンテナンスも自社で責任を持って行っています。



2 ウォーターサーバー事業

ご家庭の水の新しい形として、ウォーターサーバーのレンタルサービス事業にも取り組んでいます。「ウォータースタンド」は、工場品質の浄水をご家庭で作れる水道直結式ウォーターサーバーです。水道直結なのでボトル交換の必要がなく、定額レンタル制で使用量を気にせず使えます。プラごみゼロで、廃プラスチック問題にも貢献できます。



安心の定期メンテナンス

ダイキアクシスでは、サーバーの取付工事から設置後の定期メンテナンスまで一貫したサービスを提供しています。不具合や故障の際にも地域担当者が素早く対応し、長く安心してお使いいただけるシステムを構築しています。



2007年4月

『地下水飲料化システム』を開発・発売



2009年6月

家庭用飲料水事業を開始

／子会社の取得により無機系排水処理に本格参入／

2011年12月

『レックインダストリーズ(株)』(東京都)を子会社化



2012年4月

『(株)シルフィード(株)ダイキアクシス・サステナブル・パワーに名称変更』(東京都)を子会社化

2012年10月

クリクラ製造で松山工場が
"愛媛県HACCP制度" 認証書を取得



2013年10月

『PT.BESTINDO AQUATEK SEJAHTERA (PT.DAIKI AXIS INDONESIAに名称変更)』(インドネシア)子会社化

社会・環境価値を創出し、社会課題解決に取り組む企業へ

ESG/SDGsへの取り組み

ESG経営の推進

当社グループは、『「PROTECT×CHANGE 環境を守る。未来を変える。」を使命とし、「環境創造開発型企業」として発展を続けることで、社員の生活向上および社会の発展に貢献すること』を経営理念としています。「環境創造開発型企業」としてESGを意識した経営を推進することで堅実な企業基盤を築き、「事業活動」と「企業活動」の両面を通じて持続可能な環境と社会作りに貢献するとともに、人々のQOL向上に努めています。

✓「環境創造開発型企業」とは？

- ・ 地球環境の保全・改善を目的とした技術・商材を開発し続ける
 - ・ 水を軸 (AXIS) として培ってきたノウハウとグループ内連携による相乗効果を創り出す
- 以上を実現して、「人と自然に優しい未来創造のソリューションを提供する企業」と私たちは定義付けています。

私たちは、社会課題に対してどのように貢献すべきかという企業としての存在価値と社会的使命を日々追求しています。PROTECT×CHANGEのコーポレートスローガンのもと、就業形態や雇用形態の刷新、ダイバーシティ&インクルージョンの推進を通じ多様な人財が能力を最大限発揮できる企業へと変革します。これらの取り組みによりESG経営を推進すると共に、国連が掲げているSDGsへの貢献を果たします。

環境
Environment

社会
Social

ガバナンス
Governance

水関連インフラ

ダイキアクシスは、「水」というキーワードを軸として人と自然に優しい快適な生活環境を構築するための事業展開を行っています。水の汚染原因のほとんどが生活排水や産業排水であり、発展途上国では排水処理のインフラが整っていない地域も多く、深刻な環境破壊へと繋がっています。私達は、製品やサービスを通じて“よごれた水”を“きれいな水”に変換し、地球規模での水環境の改善に取り組んでいます。

環境配慮型商材

地産材の有効利用に繋がるなどの環境に配慮した商材を取り扱っています。

バイオディーゼル燃料

廃食用油をバイオディーゼル燃料にし、資源を有効活用することでCO₂排出量の低減や大気汚染の防止に貢献しています。

太陽光・小形風力発電

商業施設の店舗屋根を活用した太陽光発電や小形風力発電システムを用いた発電を行っており、自然環境の資源を活用することでCO₂排出量の低減等に貢献しています。

働き方改革

- 人事制度
- 働きがいのある環境整備

社会的支援

- 官民一体となった取り組み
- 環境改善に対する啓蒙活動

多様性

- 女性活躍の推進
- 女性ボードメンバー登用
- 様々な文化や考え方の受け入れ

組織機構改革

- 経営と執行の分離
- 執行役員制
- 監査等委員会設置会社

リスクマネジメント

- 社外取締役増員
- 監査等委員

情報発信

- 会社説明会開催
- ESG・SDGs情報の発信

会社概要 (2020年12月31日現在)

商号	株式会社ダイキアクシス Daiki Axis Co.,Ltd.
本社	〔 松山 〕 〒791-8022 愛媛県松山市美沢1-9-1 〔 東京 〕 〒103-0004 東京都中央区東日本橋2-15-4 PMO東日本橋
代表者	大亀 裕
設立	2005年7月12日
上場	東京証券取引所 市場第一部〔証券コード 4245〕
資本金	21億5,853万円
従業員数	794名(関係会社含む) ※パートタイマー・契約社員は除く
グループにおける事業内容	各種排水処理装置の設計・施工・維持管理／合成樹脂等による製品の製造・販売および設計・施工／各種建設材料・住宅設備機器の販売・施工／廃食用油を原料とするバイオディーゼル燃料の精製・販売および精製プラントの販売／飲料水の製造・販売／太陽光発電に係る売電事業
WEBサイト	https://www.daiki-axis.com/

連結決算の状況

(単位:百万円)

	第15期(2019年)	第16期(2020年)
売上高	35,749	34,647
売上総利益	6,968	7,336
営業利益	1,000	1,045
経常利益	1,155	1,211

セグメント別の状況 (2020年12月期)

	売上高(百万円)	構成比(%)
環境機器関連事業	17,687	51.0
住宅機器関連事業	14,742	42.6
再生可能エネルギー事業	904	2.6
その他の事業	1,312	3.8

役員 (2021年12月現在)

代表取締役社長 CEO	大亀 裕
取締役副社長執行役員 CFO	堀淵 昭洋
取締役専務執行役員	馬場 一弘
取締役専務執行役員	中山 繁樹
取締役常務執行役員 CGO	高岡 慎也
取締役常務執行役員 CIO	大亀 裕貴
取締役常務執行役員	本田 和博
社外取締役	出縄 良人
社外取締役	御手洗 徹
取締役(監査等委員)	竹内 哲夫
取締役(監査等委員)	高橋 祥子
取締役(監査等委員)	樋口 志朗

関係会社 (2021年12月現在)

- 株式会社 ダイテック
- 株式会社 環境分析センター
- 株式会社 トーブ
- 株式会社 ダイキアクシス・サステイナブル・パワー
- 株式会社 DAインベント
- 株式会社 富士原冷機
- 株式会社 日本エアーソリューションズ
- 株式会社 キャップ
- 株式会社 サンエイエコホーム
- 株式会社 アルミ工房萩尾
- 大器環境工程(大連)有限公司
- DAIKI AXIS SINGAPORE PTE.LTD.
- PT.DAIKI AXIS INDONESIA
- DAIKI AXIS INDIA Pvt.Ltd.
- CRYSTAL CLEAR CONTRACTOR PTE.LTD.
- DAIKI AXIS ENVIRONMENT (PVT) LTD.
- DAIKI AXIS ENVIRONMENT PVT.LTD.
- DAIKI-USAFI LTD.

インドネシアに海外現地工場建設

2013年12月

東京証券取引所市場第二部に上場

2014年12月

東京証券取引所市場第一部に指定

コーポレートスローガンを策定し
一体感を持って活動

2016年1月

新コーポレートスローガン
『PROTECT×CHANGE』を発表

ISO14001認証を取得

2017年10月

ISO14001(環境マネジメントシステム)
※松山工場のみ適用

既存の建物利用で環境へのダメージ0

2018年1月

商業施設の店舗屋根を活用し、自然環境への
ダメージを抑えた太陽光発電事業に参入

子会社の取得により水熱処理に参入

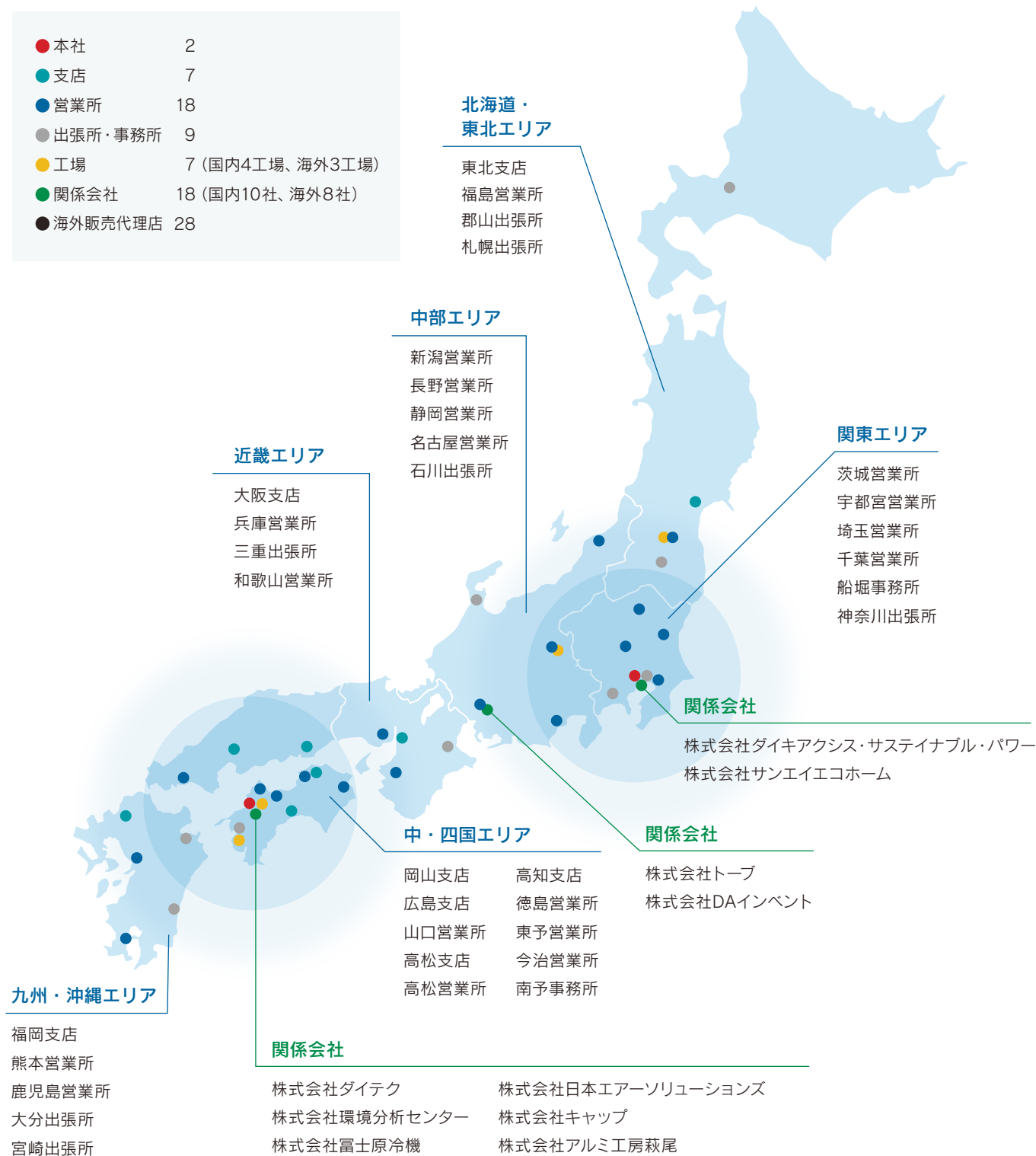
2018年1月

『フジムラインベント(株)(株)DAインベントに
名称変更)』(愛知県)を子会社化

13

14

国内拠点・関係会社（2021年12月31日現在）



国内主要拠点

松山本社	〒791-8022 愛媛県松山市美沢1-9-1	TEL: 089-927-2222
東京本社	〒103-0004 東京都中央区東日本橋2-15-4 PMO 東日本橋	TEL: 03-5823-3737
東北支店	〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡3-4-1 アゼリアヒルズ5F	TEL: 022-256-6577
大阪支店	〒561-0832 大阪府豊中市庄内西町5-1-19	TEL: 06-6332-1122
岡山支店	〒701-0221 岡山県岡山市南区藤田560-236	TEL: 086-296-0117
広島支店	〒731-0102 広島県広島市安佐南区川内5-1-22	TEL: 082-870-0888
高松支店	〒761-8013 香川県高松市香西東町355-1	TEL: 087-882-5330
高知支店	〒781-5103 高知県高知市大津乙1856-1	TEL: 088-866-1416
福岡支店	〒815-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東3丁目4-23	TEL: 092-292-1560

海外関係会社（2021年12月31日現在）

日本国内のみならず、アジア・東アフリカを中心に各国の環境保全・改善に貢献し、持続可能な社会の実現を目指します。



2021年4月

DAIKI AXIS INDIA Pvt.Ltd.が『ISO14001:2015(環境マネジメントシステム・ISO9001:2015(品質マネジメントシステム)』認証を取得

EC事業開始
2019年1月



2020年10月

リフォーム向け住宅設備関連工事のWeb受注を行う『ダイキアクシスリフォーム』を開業

DAIKI AXIS INDIA Pvt.Ltd.がインド製浄化槽のエコ認証「Green Product Certification (グリーンプロダクト認証)」を取得

2020年11月

DAIKI AXIS INDIA Pvt.Ltd.がインドの水環境省(JAL Shakti)よりインド製浄化槽に対する推奨認可を取得

TO FUTURE!

水とくらしを見つめ、
これからも人に、自然に、
より優しい企業を目指します。

ダイキアクシスは、1958年にタイルと衛生陶器の専門店であった大亀商事の創業からスタートしました。その後、1964年に浄化槽の製造・販売事業、2002年にバイオディーゼル燃料(BDF)事業を開始し、「住宅機器関連事業」「環境機器関連事業」「再生可能エネルギー関連事業」という現在も続く事業の柱として展開を続けています。

2016年の会社設立10周年を機にコーポレートスローガン“PROTECT×CHANGE”を定めました。そのコンセプトは、“環境を守る。未来を変える。”

「水」に関連した事業を軸として、世界の環境を守り持続可能な社会と未来を創造するため、国内事業基盤をベースとして海外展開も積極的に挑戦しております。

ダイキアクシスは、新たな時代に向け、“環境創造開発型企業”として、自然にも優しい快適な住環境づくりに積極的に貢献してまいります。



代表取締役社長 CEO 大亀 裕

A handwritten signature in black ink, which appears to read "Tadamasa Oikawa".